



## みやま荘にエアコン10台を寄贈

特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘（黒川）に車帰の柴田袈裟さんが、エアコン10台（100万円相当）を寄贈されました。柴田さんは母親のフジ子さん（フジ子さんは残念ながら平成20年8月に亡くなりました）が12年余り入所されており、入所者の皆さんが真夏でも過ごしやすいようにと寄贈されたものです。このほど設置工事が完了したことで、12月18日、感謝状授与式が行われました。また、柴田さんは、入所者の家族会の会長も5年間務められており、これまで施設や家族の方々のために大変ご尽力いただきました。



## 中岳火口の噴火を想定し防災訓練



阿蘇火山防災訓練が11月27日阿蘇山上一帯で行われました。「阿蘇火山防災会議協議会」を中心に陸上自衛隊、熊本県警、消防署、消防団、郡市医師会、日赤等の医療機関及び山上関係者36機関、約400人が参加し訓練に挑みました。雨と霧という悪天候の中、特殊車両等を使った被害者の救出、搬送、救護、また通信機器を利用した映像の配信、衛星電話を使った状況情報の伝達、ロープウェイゴンドラからの救出などの訓練が本番さながらに行われ、緊急時における各機関の連携、救助体制が確認されました。

## J Aが学校にイチゴプランターを寄贈

J A阿蘇中部園芸部会（岩下明部会長）が、12月11日、阿蘇市内の小中学校12校、幼稚園及び保育園15ヶ所に、地産地消及び食育活動の普及促進活動の一環として、イチゴプランターを寄贈されました。

同部会は、「我が子のように育てたイチゴです。ぜひ、子どもたちにイチゴの育て方を知ってもらい、イチゴをもっと好きになってもらいたい」と述べられ、佐藤市長、日吉教育長に手渡されました。なお、阿蘇産イチゴはこれから最盛期を迎え5月上旬まで出荷されます。



## ボランティアありがとうございました！ 阿蘇中部建設振興会が不法投棄撤去

不法投棄防止強化月間に先駆け、11月29日、阿蘇市及び産山村の建設業協会の若手経営者で構成する阿蘇中部建設振興会（19社38名）が、一の宮町坂梨の山林で、不法投棄された家庭ゴミや家電製品などの撤去作業を行いました。

このボランティア作業は阿蘇の美しい自然環境を守ろうと3年前から行われている活動で、今回は一般ゴミをはじめ大型家電品など2,370kgの投棄されたゴミを撤去しました。